

2020.5 発行

# ヨムヨム本のとびら

小学生のためのブックガイド  
5・6年生向け  
2017~2019年に出版された本

小学5・6年生向けの物語、ノンフィクションの本を集めました。もっと本を楽しみたいと思っ  
ているみなさんにおすすめの本ばかりです。さあ、本のとびらを開けてみましょう！

## 友達学校

みなさんにとって身近な、友達や学校についての物語を集めました。共感できる物語が見つかりますよ。

拓人（たくと）はスケボーが大好きな小学6年生ですが、いつも遊んでいた公園が突然スケボー禁止になってしまいます。代わりの場所を探していたところ、思わぬ事故で田中さんというおじいさんにケガをさせてしまい…。学校では「しらけチーム」の一員として無気力な日々を送っていた拓人の成長が頼もしい、心温まる物語です。



『昔はおれと同年だった田中さんとの友情』  
柳月美智子/作 早川世詩男/絵  
小峰書店 2019年



『右手にミミズク』  
夢内明子/作 nakaban/絵  
フレール館 2018年

タケルは小学6年生。右と左の区別がつかないタケルに、転校生の実里（みのり）は、目印として右手にミミズクの絵を書いてくれました。そんな実里はクラスに馴染めないし、家族に問題を抱えていました。何とかしてあげたいタケルですが、どうすればいいのか…。困った時には誰かに助けを求めてもいいことを教えてくれる作品です。

### ▼ほかにもこんな本があります。

- 『かえたい二人』 令丈ヒロ子/作 PHP 研究所 2017年
- 『わたしの苦手なあの子』 朝比奈蓉子/作 ポプラ社 2017年
- 『ぼくたち負け組クラブ』 アンドリュウ・クレメンツ/著 講談社 2017年
- 『あたしのクオレ 上・下』 ビアンカ・ピッツォルノ/作 岩波書店 2017年
- 『ドリーム・プロジェクト』 濱野京子/著 PHP 研究所 2018年
- 『秘密基地のつくりかた教えます』 那須正幹/作 ポプラ社 2018年
- 『星を見あげたふたりの夏』 シンシア・ロード/著 あかね書房 2018年
- 『あした、また学校で』 工藤純子/著 講談社 2019年

## 家族

家族の大切さ、ありがたみなど、あらためて感じるきっかけになりますように。きっと温かい気持ちになりますよ。



『大渋滞』  
いとうみく/作 いつか/絵  
PHP 研究所 2019年

親戚の結婚式に出席するため、小学4年の麦（むぎ）は、両親や弟と共に車で名古屋に向かいます。両親が離婚するのでこれが最後の家族旅行です。でも、両親は些細なことで言い合いをし、旅行中は様々なトラブルに遭います。これから麦たち家族は一体どうなるのでしょうか。家族の絆と麦の心の成長を描いた温かい物語です。

あかりは小学5年生。ある日、好きだったおばあちゃんと一緒に住むことになりました。しかし、おばあちゃんは病気の後遺症で体が不自由になり、嫌われることばかり言うようになっていました。あかりたち家族はそんなおばあちゃんに悪戦苦闘します。介護問題だけではなく、「家族とは何か」を考えさせられる作品です。



『ピター・ステップ』  
高田由紀子/作 おとないちあき/絵  
ポプラ社 2018年

### ▼ほかにもこんな本があります。

- 『まっすぐな地平線』 森島いずみ/著 偕成社 2017年
- 『川のむこうの図書館』 池田ゆみる/作 さ・えら書房 2018年
- 『コンボのいる朝』 麦野圭/作 文溪堂 2018年
- 『兄ちゃんは戦国武将!』 佐々木ひとみ/作 くもん出版 2018年
- 『ソロモンの白いキツネ』 ジャッキー・モリス/著 あすなろ書房 2018年
- 『八月のひかり』 中島信子/著 汐文社 2019年
- 『ぼくらの山の学校』 八束澄子/著 PHP 研究所 2018年
- 『ぼくの帰る場所』 S・E・デュラント/作 鈴木出版 2019年



岡山県立図書館 児童資料班

〒700-0823 岡山県岡山市北区丸の内 2-6-30

TEL 086-224-1288 (総合カウンター直通)

086-224-1286 (事務室)

FAX 086-224-1208

ホームページ <http://www.libnet.pref.okayama.jp/>

## 生きる

困っていることや悩んでいることがある人は、この分野の本を読んでみてください。生きるヒントが見つかると思います。

この本は、戦前の昭和12年に出版されて以来長年にわたって読み継がれた名著で、平成29年に新装版として発行されました。「コペル君」と呼ばれる中学生を主人公にした、子ども向けの哲学書・道徳の本です。貧困、格差、生き方への迷いなど、現代に通じるテーマが盛り込まれています。悩んだときに一度読んでみてください。



☆『君たちはどう生きるか』  
吉野源三郎/著  
マガジンハウス 2017年



『思いはいのり、言葉はつばさ』  
まはら三桃/著 まめふく/装画  
アリス館 2019年

まだ女性が文字を学ぶことを許されていなかった時代の中国で、女性たちによって独自に作り上げられ、使われた文字が女書（ニューシュ）です。女書を学んだチャオミンは、これまでは言葉にならなかった思いを歌や手紙に乗せて表現し始めます。心を自由にはばたかせる、文字と言葉の力を感じることができる作品です。

## スポーツ

スポーツが大好きな人もそうでない人も、本を読んで爽快な気分になってみませんか。



『ピワイチ!』  
横山充男/作  
よこやまようへい/絵  
文研出版 2018年

小学6年の斗馬（とうま）は、ひよんなことから、自転車で琵琶湖を一周する、「ピワイチ」に挑戦します。スピードも体力も性格もばらばらの小学生5人がチームとなり、時にはぶつかりあいながらも徐々にチームとしてまとまっていきます。自分もピワイチに挑戦している気分になり、爽快感や達成感が得られる一冊です。

ホールド（突起物）のついた人工壁を、自分の体一つで登っていくスポーツクライミング。けがでスポーツクライミングから遠のいていたあかりは、偶然参加したイベントでパラクライミングに出会い、視覚障害を持つ昴（すばる）とパートナーになります。あかりのナビゲーションで、昴は壁を登り切ることができるでしょうか。



『星くずクライミング』  
榎崎茜/作 杉山巧/画  
くもん出版 2019年

▼ほかにもこんな本があります。 ☆はノンフィクションです。

- 『レイミー・ナイチンゲール』ケイト・ディカミロ/作 岩波書店 2017年
- 『ぼくは0・0・ダニエル』ウェズリー・キング/作 鈴木出版 2017年
- 『メキシコへ わたしをさがして』パム・ムニョス・ライオン/作 偕成社 2017年
- 『ソーリー!』濱野京子/作 くもん出版 2017年
- 『木の中の魚』リンダ・マラーリ・ハント/著 講談社 2017年
- 『願いごとの樹』キャサリン・アップルゲイト/作 偕成社 2018年
- ☆『ぶどう畑で見る夢は』小手鞠るい/著 原書房 2018年
- 『となりの火星人』工藤純子/著 講談社 2018年

▼ほかにもこんな本があります。 ☆はノンフィクションです。

- ☆『青いスタートライン』高田由紀子/作 ポプラ社 2017年
- 『はっけよい!雷電』吉橋通夫/著 講談社 2017年
- ☆『みんなちがって、それでいい!』宮崎恵理/著 ポプラ社 2018年
- ☆『その魔球に、まだ名はない』エレン・クレイジス/著 あすなる書房 2018年
- 『流星と稲妻』落合由佳/著 講談社 2018年
- 『ぼくらの一歩』いとうみく/作 アリス館 2018年
- 『セバ!』虹山つるみ/作 ポプラ社 2018年
- 『サイドトラック』ダイアナ・ハーモン・アシャー/作 評論社 2018年

## 知る

日本も世界も、毎日いろいろなことが起こっています。世の中のしくみや動きを知ると、物事の見方が広がりますよ。

大野篤志（おおのあつし）さんは、水道がない開発途上国で日本伝統の「上総掘り（かずさぼり）」を応用した井戸をつくり、現地の人々にその技術を伝える活動を行っています。川の水くみは子どもにとって過酷な労働ですし、濁った水を飲むと病気に感染します。だから井戸から湧き出る水は正に命の水です。国際支援や生き方について視野が広がる一冊です。



☆『わきだせ!いのちの水』  
たけたにちほみ/著  
フレーベル館 2019年

海の生き物が網やビニールに絡まって苦しんでいる写真を見たことがある人も多いかもしれません。それに加えて近年問題になっているのが、5ミリメートル以下の「マイクロプラスチック」です。この本は、プラスチックについての基本的な知識や環境問題、私たちにできることについて分かりやすく教えてくれます。



☆『クジラのおなかからプラスチック』  
保坂直紀/著  
旬報社 2018年

▼ほかにもこんな本があります。 ☆はノンフィクションです。

- ☆『タイガー・ボーイ』ミタリ・パーキンス/作 鈴木出版 2017年
- ☆『世界を救うパンの缶詰』菅聖子/文 ほるぷ出版 2017年
- ☆『イスラム世界やさしいQ&A』岩永尚子/著 講談社 2017年
- ☆『髪がつなぐ物語』別司芳子/著 文研出版 2017年
- ☆『教科で学ぶパンダ学』稲葉茂勝/著 今人舎 2017年
- ☆『「牛が消えた村」で種をまく』豊田直巳/写真・文 農山漁村文化協会 2018年
- ☆『コーヒー豆を追いかけて』原田一宏/著 くもん出版 2018年
- ☆『わたしが障害者じゃなくなる日』海老原宏美/著 旬報社 2019年